



40 コスタリカ 中都市上水道 整備事業

上水道施設の整備・修復により
生活・衛生環境の維持・改善に貢献

承諾額／実行額 16億5,600万円／15億9,300万円
 借款契約調印 1993年3月
 借款契約条件 金利3.0%、返済25年(うち据置7年)、一般アンタイド
 貸付完了 2001年6月
 実施機関 上下水道庁 URL: <http://www.aya.go.cr>



本事業の目的

上水道施設が老朽化している6都市において、上水道施設の整備・修復を行うことにより、包括的に上水供給サービスの維持・改善を図り、地域住民の生活水準および衛生環境の向上に寄与することを目的とする。

本事業実施による効果(有効性・インパクト) **a**

本事業対象であった6都市における給水人口は、事業実施前と比して概ね増加傾向(例: リベリア 33,327人(1995年)から44,008人(2004年))、1日当たりの給水量実績も堅調な伸びが確認されている(例: カーニャス 4,419m³/日(1995年)から6,427m³/日(2004年))。無収水率については、事業実施前後で改善がみられず、多くの都市で50%程度と高い水準にある。受益者調査(2都市、400名対象)では、本事業実施による顧客サービスの改善が示されており、また水圧・水量の向上および水質の改善が図られたときの意見が寄せられており、本事業対象地域の衛生環境の向上に貢献していると判断される。よって、本事業の実施により概ね計画通りの効果発現がみられ、有効性は高い。

本事業実施と国家計画等との整合性(妥当性) **a**

本事業の実施は、審査時および事後評価時ともに、国家計画等と合致しており、事業実施の妥当性は極めて高い。事後評



本事業により
整備された貯水槽

世帯当たりの月間需要水量 / 供給量比較

都市名	2002-03年	
	需要水量 / 世帯 / 月 (推計)	供給水量 / 世帯 / 月 (実績)
カーニャス	26.4 m ³	40.0 m ³
リベリア	24.5 m ³	41.8 m ³
エスバルサ	-	-
ブンタレーナス	27.6 m ³	48.8 m ³
グアヒレス・グアシモ	21.7 m ³	88.7 m ³
エル・バシート	-	-

出典: 上下水道庁 ※グアヒレス・グアシモはグアヒレスのみのデータ。エスバルサとエル・バシートはデータなし。

価時では、地方中規模都市の人口増加に伴い水需要が急増していることが確認されており、本事業実施は引き続き優先度が高い。

事業実施の経済性(効率性) **b**

本事業は、米州開発銀行(IDB)との小規模協調融資として実施された。事業費については計画を若干下回ったものの(計画比96%程度)、期間は計画を若干上回ったため(計画比113%程度)、効率性についての評価は中程度と判断される。事業遅延の主な要因としては、1998年に発生したハリケーンの影響で工事が中断したこと等が挙げられる。

今後の展望(持続性) **a**

本事業は実施機関の能力および維持管理に関連する政府関係機関の組織再編が進められており、体制ともに問題なく、高い持続性が見込まれる。コスタリカでは上下水道事業に関連する政府関係機関の組織再編が進められており、BOT等の民活導入による事業運営の効率化等が検討されている。

結論と教訓・提言

以上により、本事業の評価は非常に高いといえる。提言としては、高どまりしている無収水率を引き下げるべく、詳細にわたった要因分析を行うことが挙げられる。

開発途上国専門家の意見

本事業実施は、衛生環境の改善に加えて、住民の生活水準向上や雇用機会増加に貢献した。また観光開発や農業振興といった、高次元での地域開発を促進したといえる。

専門家の氏名: Ms. Rina Maria Contreras López (公的部門)
 アメリカンビジネスアカデミー卒(企業経営)。国会議員として、下院副議長、議長、社会問題委員会会長などを務めた後、大統領府大臣、大統領顧問を歴任。現在、事業家、社会開発コンサルタントとして活動。